

環境整備

住民アンケート 調査まとまる

居住年数

Q あなたは、現在のところに住んでから何年になりますか。

2年未満	七・〇%
2～5年	一一・三%
6～10年	一三・〇%
11～20年	一一・四%
20年以上	二四・三%
生まれた時から	三三・〇%

Q 現在のところに来る前は、どこ

町では、昨年九月から十月にかけて、住民アンケート調査を行いました。この調査は、皆さんが生活する上でのいろいろな問題について、どう考え、また何を望んでいるかを把握することによって、現在策定中の横芝町基本計画（五か年計画）の参考資料にするのと同時に、今後の町政運営上の基礎資料とすることを目的に行われたものです。

このたび、その調査結果がまとまりましたので、主なものについて概要を掲載してみました。

まず、町への要望事項として、生活排水路（下水）の整備をはじめ、道路整備、し尿・ゴミ処理対策等が多く出され、住民生活に密着した生活環境整備が今後の課題であることを示しています。

調査は、選挙人名簿から無作為等間隔抽出された一、二五三人（抽出率一二・二%）を対象に行われ、有効回収数は一、一一一、有効回収率は八八・七%でした。

調査項目にそって分析結果をみると、次のとおりです。

にお住みでしたか。

生まれた時から	三三・〇%
横芝町の他の地区	二〇・五%
山武郡の他市町村	一一・二%
県内の他市町村	二〇・六%
県外	一三・七%

生まれた時から横芝町に住んでいる人は約三分の一（三三%）にすぎず、転入者が約半数を占めるなど、近年における人口変動の激しさを示しています。

定住意向

Q あなたは、これからも横芝町に住みたいと思いますか。

住みたい	七四・一%
住みたくない	九・六%
わからない	一六・三%

四人に三人が「住みたい」と望んでおり、この傾向は年代が高くなり、居住年数が多くなるに従って強くなっています。職業別には商工業・農林水産業の人が高く、勤め人が低くなっています。

〈住みたい理由〉

①自然環境に恵まれている	二一・四%
②ふるさととの親しみや連帯感がある	一八・二%
③知人や親せきが多い	一八・一%
④交通が不便	二〇・八%
⑤騒音、悪臭などの公害が多い	一七・三%
⑥買物など日常生活に不便	一五・九%

「自然に恵まれた知人の多いふるさと」が、横芝町の魅力として多くの人が感じていると言えそうです。その反面、交通・日常生活の不便さといった、農村型社会の代表される公害の多さが住みたない理由として指摘されています。

各項目評価

交通網・生活保全・産業振興・

工場誘致

Q 横芝町に工場を誘致する場合、あなたはどのように思いますか。

将来の発展のために誘致すべきである 一四・五%

公害のない工場であれば誘致すべきである 六九・〇%

生活が向上するなら環境が悪化しても誘致すべき 五・八%

工場誘致の必要性はない 一〇・七%

全体の約七割の人が「無公害」という条件つきで、工場誘致に賛成しています。「誘致の必要はない」とする人は、全体の約一割にすぎません。

人口問題

「今の人口のままでよい」と答えた人が全体の五二%、「もっと増加を図るべきだ」とする人が四

重点施策

町政に対する住民の要望は多種多様化しています。そこで今回の調査では、町に対して特に力を入れてほしい施策について、重要と思われる順に選んでもらいました。その結果、生活排水路（下水）整備が第一位で、次いで道路整備、し尿・ゴミ処理といった住民の日常生活に密着した項目が上位を占めました。

要望の多い順に施策を並べてみると次のようになります。

①生活排水路（下水）の整備	五四・九%
②道路の整備	三九・三%
③し尿・ゴミ処理の強化	三九・〇%
④交通安全施設の整備	二八・一%
⑤保健衛生・医療対策	二八・〇%
⑥農業の振興	二六・〇%
⑦公害対策	二四・五%
⑧スポーツ・レク施設の整備	二四・三%
⑨社会福祉対策	二三・八%